

パブリックコメントで寄せられた意見の概要及び市の考え方

平成18年11月1日から11月30日までの間、海津市海津町地内幼稚園適正配置(統合)計画(案)について意見等の募集を行った結果、7人の方から13件の意見等をいただきました。これらの意見について適宜要約したうえ、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方を次のとおり公表します。

(1) 適正配置(統合)計画について 1件

意見の概要	件数	市の考え方
今回の幼稚園統合計画は、幼保一体化を視野にいれたことなのか。	1	今計画は、幼稚園の統合のみですが、多様な子育てを支援していくために、幼保一元化・一体化についても、検討を行ってまいります。

(2) 統合実施日について 2件

意見の概要	件数	市の考え方
なぜ、統合を1年延ばしたのか。来年度からの実施の話で進んでいたのではないか。	2	対象となる幼稚園が、いずれも2年保育であることから、円滑な移行を図るため、保護者説明会におけるご意見等をもとに、平成20年4月1日を移行日としました。

(3) 幼稚園教育について 2件

意見の概要	件数	市の考え方
大人数になって集団生活での決まり事等、保育園に通っている人は、習わないことなのに、そんなに大切なことなのか。他で補えるのではないか。	1	幼児期は、「家庭での生活」から「集団での生活」へと生活の場を広げる時期です。その中で、他の園児と共に行動する楽しさや苦しさなど、様々な経験をしながら、集団生活での約束事や遊びのルールがあることに気付かせることが、幼稚園並びに保育園においても重要な教育要素と考えています。
統合後において、各小学校との交流を今までとおり返られるようにして欲しい。	1	子どもの発達や学びの連続性、小学校への滑らかな接続を図るため必要と考え、各学校と調整を行っていきます。また、幼稚園・小学校での教育内容を相互理解し、計画的に幼稚園と小学校の連携を図っていきます。

(4) 通園バスについて 3件

意見の概要	件数	市の考え方
送迎時間や送迎体制等の検討をお願いしたい。	3	入園児決定後、保護者と協議し決定していきたいと考えています。また、現在の高須小学校附属幼稚園の通園区域を除いて、原則、通園バスで対応します。なお、現在、市営バスを利用している高須小学校附属幼稚園の園児についても、通園バスによる通園について、検討してまいります。

(5) その他について 3件

意見の概要	件数	市の考え方
1クラスでもいいので、幼稚園において、年少クラスの設置をして欲しい。	1	現在は、合併前の各町の就学前の教育・保育を引き継いだ状態です。今後、市としての就学前教育のあり方の検討を行ってまいります。
幼稚園において、障害者を受け入れているのか。もし、受け入れていなければ、検討して欲しい。	1	障害の種類や程度に応じ、個別に保護者と協議し、条件等が整えば受け入れるようにしています。
今までの幼稚園の姿が消えることなく、子ども達がたくましく成長すると共に、保護者も成長できる、そして、親も子も楽しい新しい幼稚園が生まれることを期待している。	1	統合後においても、これまでの各園の良い面を残すよう努めます。また、親と子が共に育つ場になるよう、幼稚園のあり方を考えていきます。

(6) その他本計画に関わらない事項について 2件

意見の概要	件数	市の考え方
留守家庭児童教室に関するもの。	1	
適正配置計画説明会に関するもの。	1	